

今年もあります！出前講座！

出前講座内容

- ・介護予防のための太極拳
ゆったり体操教室
- ・健康体操
- ・民謡
- ・銭太鼓
- ・ゲーム
- ・カラオケ
- ・手芸
- ・調理
- ・読み聞かせ
- ・比婆山伝説ガイド
- ・3B体操
- ・笑いヨガ
- ・歌
- ・編み物
- ・栄養指導
- ・レクリエーション
- ・フラダンス

◎補助内容

- ・出前講座の講師料
1回5,000円まで補助し
ます。各団体年間2回まで。



◎対象

- ・西城自治振興区の各自治会をはじめとする、西城自治振興区の会員で構成する団体が対象です。

◎開催方法

- ・おおむね10名以上、会場は西城町内であること。

◎申請方法

- ・講師の依頼、段取りは各団体でお願いします。
詳しくは西城自治振興区へお問い合わせください。

まだまだ間に合う

高齢者西城まちづくり学校

生徒さん募集中！

昨年度は西城小学校との交流会、島根への遠足、健康講座など楽しく学び交流しました。

今年度は

- ・7月 遠足
- ・10月 西城紫水高等学校の体育祭の応援
- ・令和2年
3月 閉校式などを予定しています。

入学金 2000円

(各講座で交通費など必要時には実費を集めます)

お問い合わせ・お申込み

西城自治振興区 0824-82-2175

八銚自治振興区 0824-84-2363

一般介護予防事業のお知らせ (是非ご参加下さい！！)

- | | | |
|----------|-----------|-------|
| 「運動機能向上」 | 8月29日(木) | 9:30~ |
| 「栄養改善」 | 7月5日(金) | 9:30~ |
| 「認知症予防」 | 10月17日(木) | 9:30~ |

新しい職員紹介



地域マネージャー
田淵佳子

事務局員
立石祥三

地域マネージャー
宇梶正幹

地域の皆さんとつながりをもてることを楽しみに頑張ります。気軽に声をかけて下さいね。



西城自治振興区だより

西城まちづくり便

2019.5.20
Vol. 83

題字：松本 和也君 (小6) ☎729-5722 広島県庄原市西城町大佐 734 TEL/FAX:0824-82-2175
Mail:saijyo.jichi@gmail.com facebook:西城自治振興区

おめでとう20周年

西城しあわせ館祭

4月19日(土)

しあわせ西城保健福祉センターしあ

わせ館

恒例の館祭が盛大に開催されました。関係者、参加者の皆様誠にありがとうございました。当日は西城自治振興区からも、応援に駆け付けました。天候にも恵まれ、各展示ブースもにぎやかで、素晴らしいステージ発表に会場はとても盛り上がっていました(一場面をご紹介します)



笑顔でつづいた20年

「ありがとう、そして、
未来へ！！」



市政懇談会が開催されました。

4月22日(月)19時より、ウイル西城ウイルホールにて市政懇談会が開催されました。

今回のテーマは「平成30年7月豪雨の状況と今後の対応について」(共通テーマ)の市からの説明が中心でした。

災害に備えた地域での避難の在り方等意見交換しました。



平成31年度 市政懇談会





歌声広場 1000 回記念

古川由紀さん、おめでとうございます

八鳥在住の古川さんは、平成 17 年 7 月から、重いアコーディオンを抱えて町内外の各地域を楽しい歌声づくりの縁の下の力持ちとして回られています。この度、平成最後の月の 4 月 23 日に、八鳥ふれあいサロンにて「歌声広場 1000 回」を達成されました。



びっくりクイズ

- ①アコーディオンの重さは、何kg?
- ②何年間で1000回を達成された?
- ③楽器をひく時、楽譜はある?ない?



どんな曲でもすぐひいてくれてだから楽しい。

答え
① 15 kg
② 7 年
③ 楽譜をもたない

春を愛でる～花ある暮らし～

いけばな小原流竹島豊信社中展覧会より

4 月 20, 21 日、西城自治振興センターにて、社中初の生け花展が開催されました。西城町内 8 か所の地域で 65 人の生徒さんが学ばれています。小学生から 93 歳までの方々です。33 年間教えてこられたという竹島信子先生と生徒さんの作品は、生け花の魅力をつつぷり伝えた感銘を受けるものでした。

「生け花の楽しさここにあり」

集中と、やすらぎの時

自然や四季を感じ、それを愛でる喜び
生活の中にうるおいを

日本の伝統文化の継承ということ意識して、更なる研鑽を積んでいきたいという思いです。皆様のご参加をお待ちしています。



西城・美古登小学校合同トウモロコシ種まき体験

5 月 9 日(木)、西城小学校・美古登小学校の三年生の生徒 21 名が、前油木営農組合の皆さんの指導のもと、トウモロコシの種まき体験をしました。栽培から収穫を通して地域の方と交流をします。

同組合の高原芳典組合長から、

このとうもろこしの種はどこから来たか知っていますか?

との質問がありました。「答えは、アメリカです。種はどこで生産され、どうやって育てられたかほとんど知らないまま私たちは食べ物を口にしています。多くの食べ物が輸入に頼っているといった実態もその一因です。トウモロコシ栽培を通して**食の安全について考えてみましょう**」と投げかけられました。



学校では、今「食育」

地域の皆さんと共に 美古登小学校5年生 田植えを体験

5 月 10 日晴天の中、5 年生が田植えに挑戦です。初めて土の中に入ってその冷たい感触に声をあげていました。民生委員さんに植え方を教えていただきながら田植え綱に沿って真っすぐに植えていくのはなかなか大変です。



土はぬるぬるして大変だったけど、意外と簡単で楽しくできました。(初めての人)

苗運びとか手伝うけど、田植えは機械でやるので手で植えることはほとんどないです。(経験者)

もち米作り計画
田植え
稲刈り
はで干し
昔ながらの脱穀
感謝の会でおもちに
していただく

